

長泉町・さわやかハイク報告書

通算山行NO	NO. 72 (2009/11)	報告者	増田真理子
年月日	2009年11月01日(日・晴)	2万5千	長坂上条
山名	甲斐・日向山(1660m)		
体力度=3・普通 技術度=3・普通 道標=ある 駐車場=あり トイレ=			
駐車場 展望度=よい 三角点名=日向山 等級=三等			
白砂の日向山に感動！！			
コース とタイム	下土狩5:00-朝霧「道の駅」6:45-双葉SA7:50-駒ヶ岳神社 8:30-発8:44-林道9:35-錦滝10:20-雁ヶ原-日向山1 1:29-昼食・休憩11:45~13:00-発13:08-駒ヶ岳神社 14:45-「七賢」-「道の駅」-下土狩19:00		
標高差	上り・・・駒ヶ岳神社約775m~日向山1660m=約885m 下り・・・ 同上		
参加者	さわやかハイク会員22名・一般8名=30名		

今回は、1週間ほど前から11月1日だけ傘マークとなり降水確率も50%。実施するか悩まされていた。前日の12時過ぎ「決定」の連絡が入り、バタバタと準備を始めた。

天候を気にしながら午前3時半に起床。予定通り長泉町下土狩(5:00)を出発。朝霧高原道の駅(6:45)で参加者全員が揃った。今までにない男性8名、女性22名、総勢30名である。男性の顔が、なぜか綻んでいるのは気のせいだろうか？

さて、バスは双葉サービスエリア(7:50)トイレ休憩。日向山に近づくにつれ、雲がどんどん少なくなってきた(8:23)。

これは期待できると直感した。ぴったり予定と同じ駒ヶ岳神社(尾白川溪谷駐車場)



錦滝から厳しい上り

雁ヶ原の上り



に到着（8：30）。

全員でしっかり準備体操を行い、いよいよ登山開始だ（8：44）。矢立石を過ぎ、尾白川林道を歩く、ふと空を見上げると雲はなくなり、真っ青な空、すばらしい紅葉に驚いた。

初参加の方々が4名ほど、いらして後藤隊長が優しく気遣っている。これも驚きである。自分が初参加のことを思い出した。こんなに優しかった??……と。

そして錦滝に到着（10：20）。ここから山頂までは、かなりの急登である。5分ほど休んで、さあ、もうひと頑張り！

だんだん木々がなくなり、眼前に雁ヶ原が広がり白砂の大斜面が観えてきた。まるで雪のようだ。すばらしい！山頂に到着!!!（11：29）真っ白な雁ヶ原！横には甲斐駒ヶ岳！遠くには八ヶ岳連峰！とにかく絶景！大自然に感動！！

この気持ち良さの中で昼食タイムとなる（11：45～13：00）。今回も会がツェルト簡易トイレを作ってくれた。なるべく多くの水分を摂取して登山をするように配慮である。昼食後、八ヶ岳連峰を背景に記念撮影（13：00）。

そして下山開始（13：08）。さわやかA隊勉強会「三等三角点」。山頂より三角点が高い場合もある。測量しやすい場所を選ぶとのこと。後藤隊長のわかりやすい説明に納得。

引き続き、下山。落ち葉の絨毯を踏みしめ歩く、この感触がなんとも心地良い。ジャズスタンダードの「枯葉」でも聞きながら歩けたら最高だと思う。

尾白川林道（14：17）だんだん雲が厚くなり、小雨がポツリポツリ。駒ヶ岳神社（尾白川溪谷駐車場）到着（14：45）。雨も本降りとなり、今日の山行に天候は私たちを見守ってくれたようだ。



バックに甲斐駒ヶ岳が大きく輝いていた

バスは道の駅「白州」へ。トイレ、買い物休憩となる。その後、恒例の温泉には寄らず、後藤隊長の計らいで酒を醸して300年の老舗へ向かった（15：40）

酒蔵「七賢」といい、すごい趣があってすばらしい店内だ。どうやら歴史と伝統の

深い店のようだ。

それを知るためにガイドさんの説明を聞くことができた（20分）。その中でも印象に残ったことは、明治13年6月22日明治天皇の行在所（あんざいしょ）に指定されることとなり、一泊のお礼に白絹織物2反、金五拾円（現在の100万円）下賜される。その時のお付き人は400名だったとか……。

思わぬところで文化的な事にも触れることができ、小旅行気分を楽しめた。お酒をいただくこともでき、一杯目は無料、二杯目からは30円～90円だそうだ。酒好きの目つきが、いきなり変わる瞬間だった。

飲み足りない気持ちでバスに乗り込み、酒蔵をあとにした（16：15）。朝霧高原「道の駅」トイレ休憩（17：40）外は、どしゃ降りの雨になってしまった。すると、ここでハプニング！迷子？いやいや迷大人？？が……

ご本人様には失礼だが、なんだかホンワカムードで微笑ましい。何回かお会いしていくうちに皆様のお人柄が、とても心地良い感じです。これからも楽しく山歩きをご一緒させてください。

後藤隊長、参加された皆様、お世話になり有難うございました。



ハヶ岳をバックに記念撮影